

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 22 日 (2007.11.22)

【公開番号】特開 2002-134274 (P2002-134274A)
 【公開日】平成 14 年 5 月 10 日 (2002.5.10)
 【出願番号】特願 2000-320568 (P2000-320568)
 【国際特許分類】

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

C 0 9 K 11/06 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 33/14 B

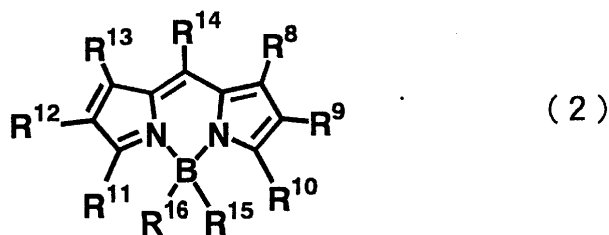
C 0 9 K 11/06 6 4 5

C 0 9 K 11/06 6 6 0

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 10 月 3 日 (2007.10.3)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】陽極と陰極の間に発光物質が存在し、電気エネルギーにより発光する素子であって、該素子が一般式 (2) で表されるピロメテン化合物もしくはその金属錯体の 2 量体を発光層のドーパントとして含有することを特徴とする発光素子。

【化 1】



(ここで、 $R^8 \sim R^{14}$ の少なくとも一つは他のピロメテン骨格との直接あるいは置換基を介しての連結に用いられる。それ以外はそれぞれ同じでも異なってもよく、水素、アルキル基、アリール基、複素環基、隣接置換基との間に形成される芳香族の縮合環の中から選ばれる。 R^{15} および R^{16} はフッ素である。連結に用いられる置換基はアルキル基、アラルキル基、アリール基、複素環基より選ばれる。)

【請求項 2】発光素子がマトリクスおよび / またはセグメント方式によって表示するディスプレイを構成することを特徴とする請求項 1 記載の発光素子。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0009
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0009】

【課題を解決するための手段】すなわち本発明は、陽極と陰極の間に発光物質が存在し、電気エネルギーにより発光する素子であって、該素子が一般式 (2) で表されるピロメテン化合物もしくはその金属錯体の 2 量体を発光層のドーパントとして含有することを特徴

とする発光素子である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

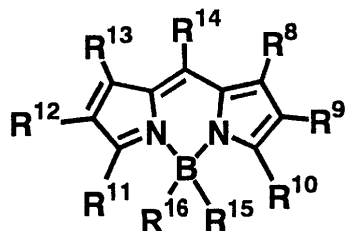
【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

【化 2】



(2)

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

(ここで、 $R^8 \sim R^{14}$ の少なくとも一つは他のピロメテン骨格との直接あるいは置換基を介しての連結に用いられる。それ以外はそれぞれ同じでも異なってもよく、水素、アルキル基、アリール基、複素環基、隣接置換基との間に形成される芳香族の縮合環の中から選ばれる。 R^{15} および R^{16} はフッ素である。連結に用いられる置換基はアルキル基、アラルキル基、アリール基、複素環基より選ばれる。)

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

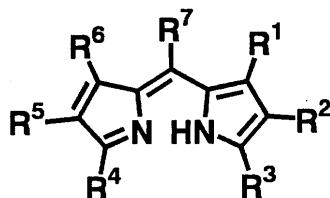
【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

【化 3】



(1)

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

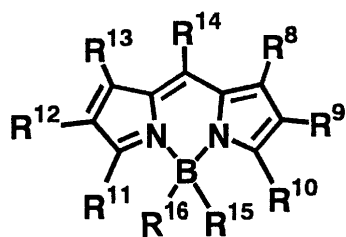
【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

【化 4】



(2)

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

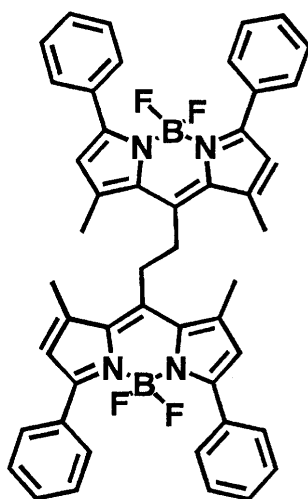
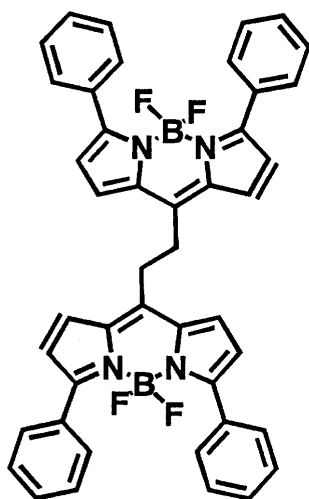
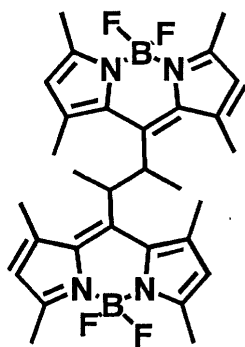
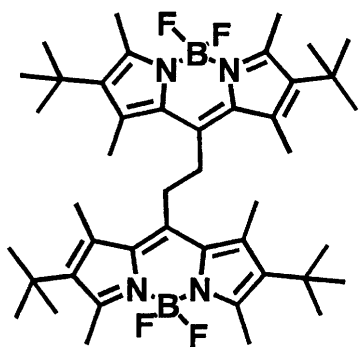
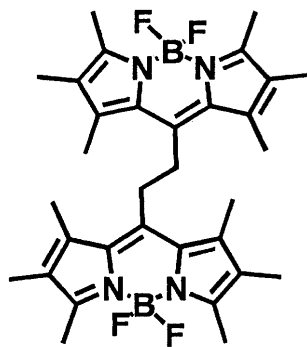
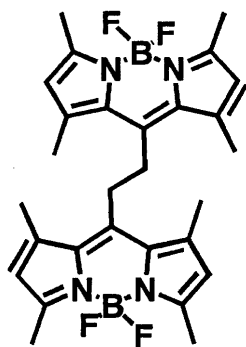
【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

【化 5】



【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

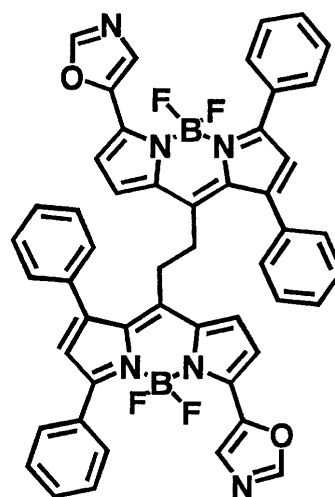
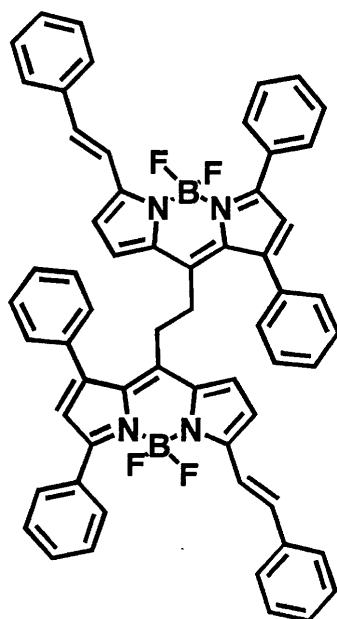
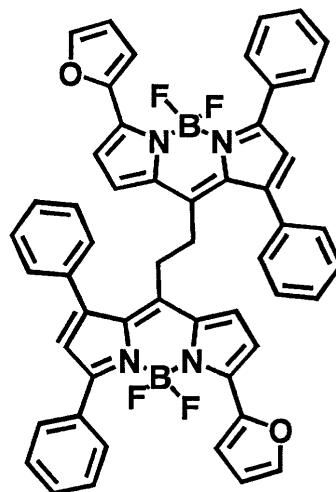
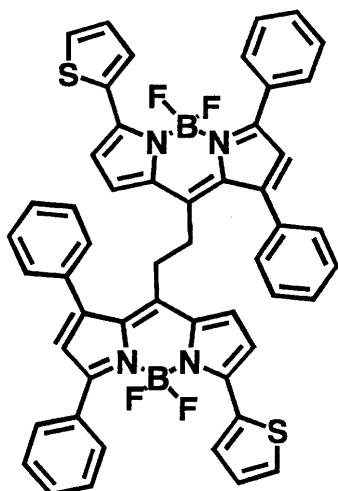
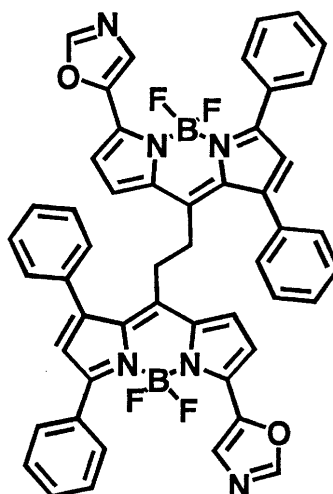
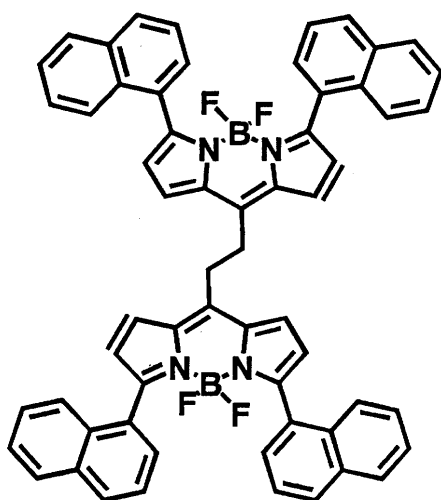
【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

【化 6】



【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

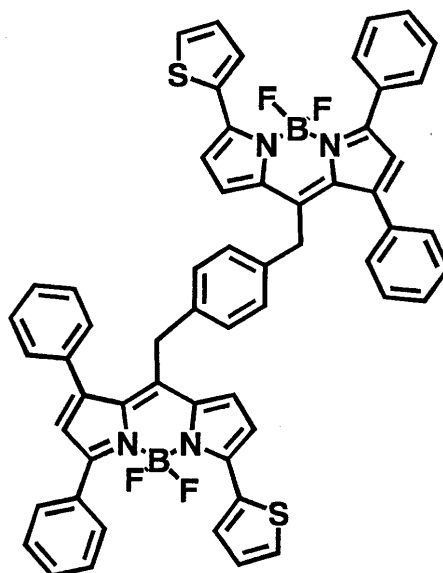
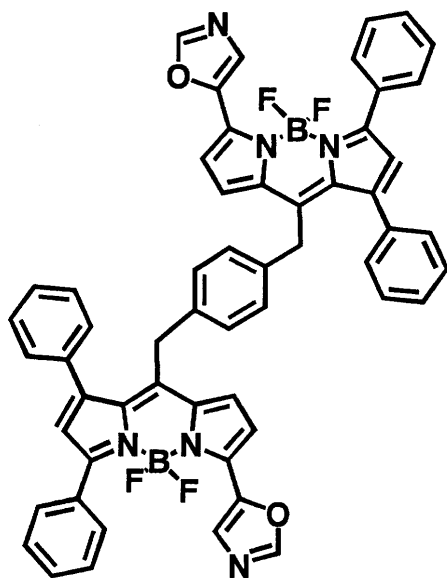
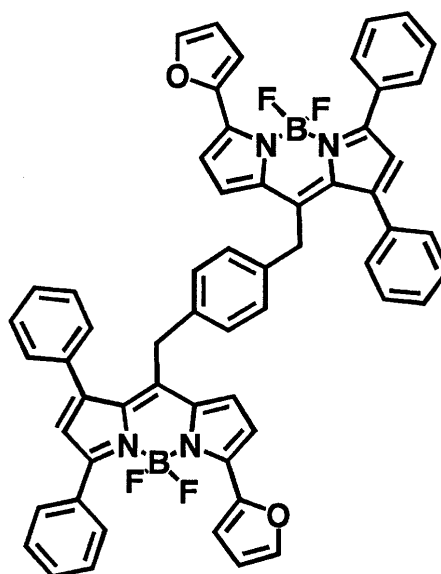
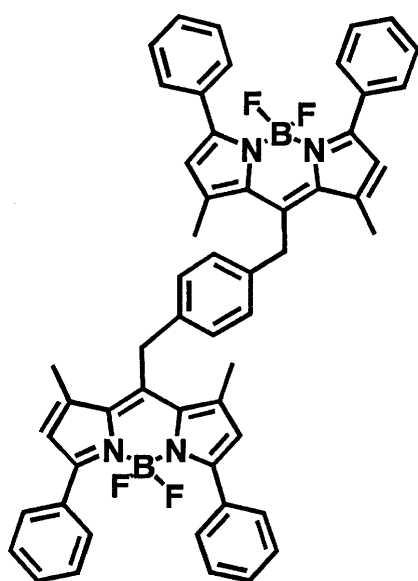
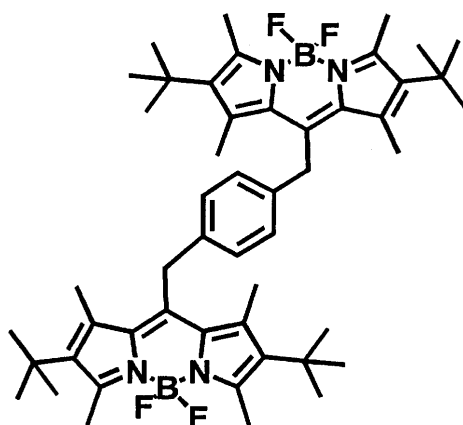
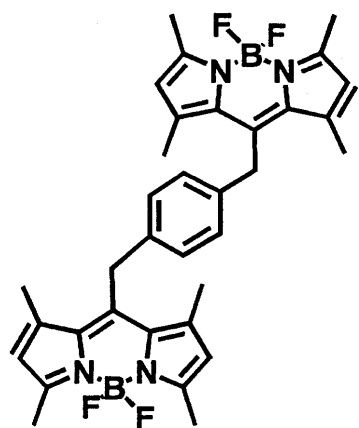
【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

【化7】



【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】明細書

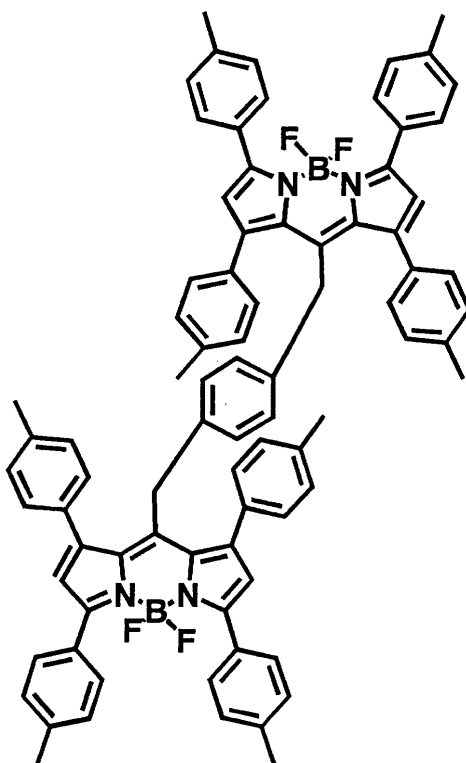
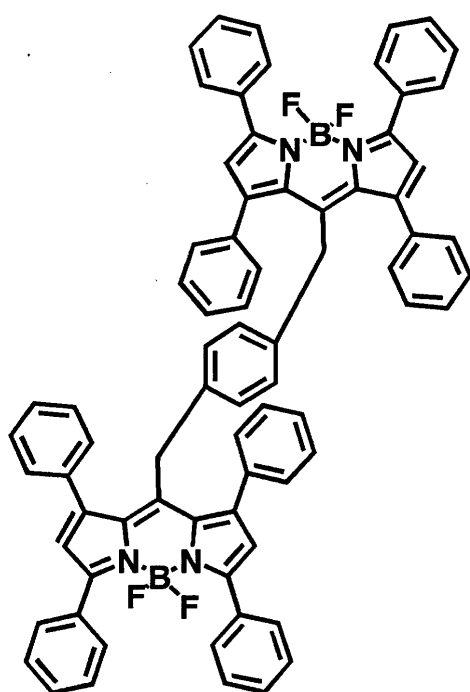
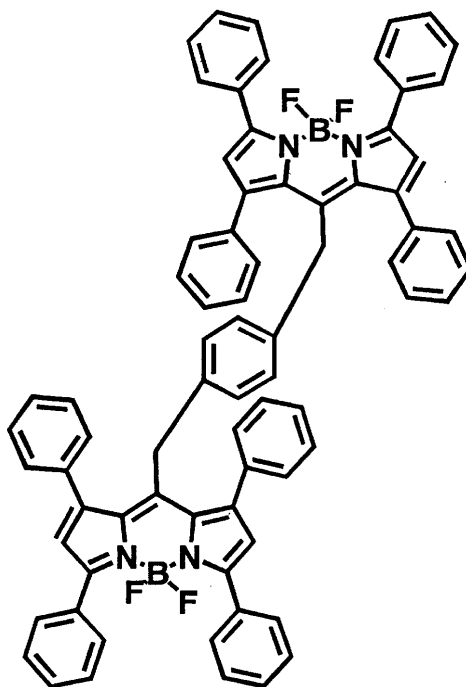
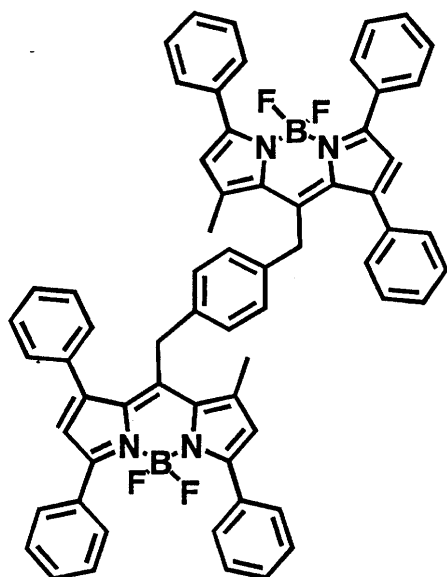
【補正対象項目名】0 0 3 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 2】

【化 8】



【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

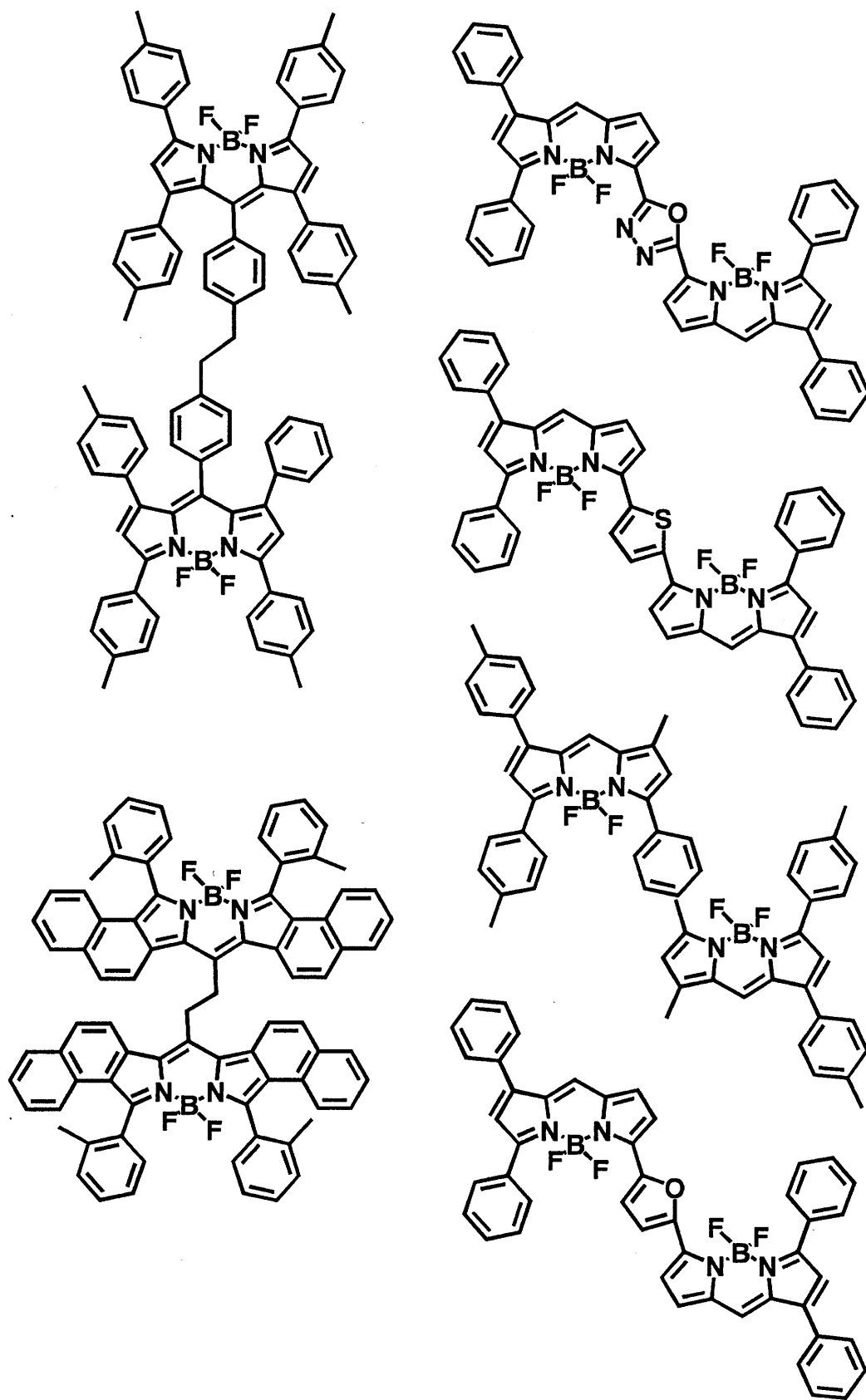
【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

【化9】



【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

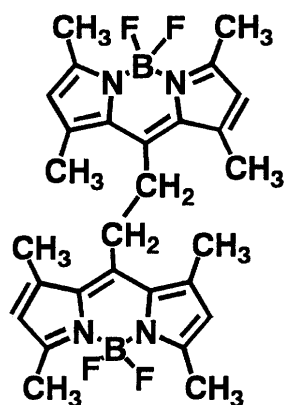
【補正対象項目名】 0 0 4 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 4 5 】

【化 1 0 】



EM1

【手続補正 1 3 】

【補正対象書類名】 明細書

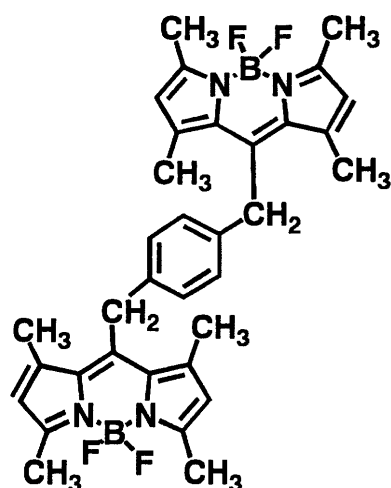
【補正対象項目名】 0 0 4 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 4 7 】

【化 1 1 】



EM2

【手続補正 1 4 】

【補正対象書類名】 明細書

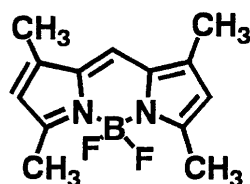
【補正対象項目名】 0 0 4 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 4 9 】

【化 1 2 】



EM3